

ナラ枯れ被害拡大防止総合対策事業

目 的

カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌により、ミズナラ等の広葉樹が集団的に枯損するナラ枯れ被害が県内全域に拡大しており、景観の悪化のみならず、山地災害防止などの森林の持つ公益的機能の低下や人的被害等が懸念されています。

このため、病虫害に強い森林づくりの推進、重要な森林を対象とした予防対策の実施、駆除対策の実施などのナラ枯れ被害拡大防止に向けた対策を総合的に支援し、森林の持つ公益的機能の維持を図ります。

令和7年度事業概要

1 事業内容

重要なナラ林等での樹幹注入、誘引捕殺の実施、被害木の薬剤処理（伐倒くん蒸、立木くん蒸）、伐倒整理、被害木の探査等

事業主体：市町村



樹幹注入



誘引捕殺



伐倒くん蒸

2 令和7年度 おかやま森づくり県民税充当額 36,030 千円